

急性虫垂炎穿孔予測因子に関する検討

1. 研究の対象

2018年9月から2020年11月までに当院で急性虫垂炎に対して虫垂切除術を受けられた方々。

2. 研究の目的・方法

研究対象となる方々の当院診療録に保存されている来院時の検査結果、周術期データについて後方視的検討を行い、急性虫垂炎穿孔予測因子を分析する。これにより来院時の所見から穿孔リスクを予測し、緊急度の判断をより明確に行うことができるようにする。

3. 研究に用いる情報の種類

以下の臨床情報を診療録より取得します。

年齢、性別、BMI、ASA、来院時血液検査、画像検査、病理検査、周術期・術後経過等

4. 外部への情報の提供

本研究は当院単施設における研究であり、外部施設への情報提供は行いません。研究成果の学会、論文などにおける発表に際しては、個人を特定できないデータベースを作成し、個人情報が入り込まないよう十分配慮します。

5. 研究組織

長野市民病院 外科

6. お問い合わせ先

本研究に関する質問や確認のご依頼は下記へご連絡ください。

また、本研究の対象となる方またはその代理人により、情報の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置をおこないますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

なお、研究不参加を申し出られた場合でも、不利益を受けることはありません。ただし、お申し出頂いた時点で既に研究結果が学会、論文などで公表された場合等には結果を廃棄できないこともあり、引き続き使用させていただくことがあります。

長野市民病院 臨床試験運営事務局

電話番号：026-2295-1199